

2005年4月20日

札幌市中央区北9条西15丁目28番地196
株式会社ソフトフロント
代表取締役社長 阪口 克彦
(コード番号:2321)

ソフトフロントが富士通エルエスアイソリューションに m2m-x 対応の SIP 技術を提供

～ソフトフロントの SIP 技術と富士通エルエスアイソリューションの LSI 技術が融合し、セキュアゲートウェイ製品の開発を支援～

株式会社ソフトフロント(本社 札幌市、代表取締役社長 阪口克彦 以下ソフトフロント)は、「SIP パートナープログラム」のパートナーとして、富士通エルエスアイソリューション株式会社(川崎市幸区、代表取締役社長:野口 英二、以下富士通 LSI)と契約を締結し、m2m-x(*1)対応の SIP(*2)技術の提供を行なうことで合意いたしました。

ソフトフロントは VoIP(*3)技術を核として、SIP の研究開発に早くから着手し、様々な技術的資産や開発ノウハウを蓄積してきました。

今回の契約締結により提供する「m2m-x 開発セット」は、NTT コミュニケーションズ株式会社が提唱する安心・安全なネットワーク通信を実現するための規格に対応した製品を容易に開発するためのライブラリです。柔軟性の高い API と幅広い OS のサポートにより、セキュア通信ツールなど、さまざまな m2m-x 対応製品の開発を強力に支援いたします。

富士通 LSI は、ソフトフロントが提供する「m2m-x 開発セット」を含む「開発環境パッケージ」により、インターネットを利用する通信アプリケーションを m2m-x に対応させることが可能な m2m-x ゲートウェイ製品の開発を行ないます。

富士通 LSI で開発される m2m-x ゲートウェイは家庭用ブロードバンド・ネットワーク機器向けのセキュリティ LSI 「MB86978」の搭載により、高速な通信を実現し家庭やオフィス環境における既存のインターネットアプリケーションと接続させることにより、m2m-x に対応した安全な通信環境を実現することが可能となります。

ソフトフロントは今回の契約締結を通じて、富士通 LSI とより一層連携を図りながら、高速 LSI と SIP 技術の融合により、SIP を応用した新しいセキュア通信市場に対して組込み製品開発のさらなる普及に貢献してまいります。

ご参考

(*1) m2m-x

NTT コミュニケーションズ株式会社が開発した通信アーキテクチャで IP 電話などで使用されている SIP の技術が応用されている。端末間の End-to-End セキュアなコミュニケーションのための総合的なソリューションを提供し、安全・簡単・低コストが要求されるネット家電やセンサーなどへの組み込みに適している。

なお、ソフトフロントは、NTT コミュニケーションズ株式会社における「m2m-x」仕様策定の初期段階から、SIP 技術分野で仕様検討に参加している。

(*2) SIP (Session Initiation Protocol)

IP 電話、ビデオ会議などを実現する新しいプロトコル(RFC3261)。Web の技術として有名な HTTP と同様にテキストベースであり、シンプルで拡張性が高いことから、IP 電話の標準的なプロトコルとして利用されている。最近では、その特徴を生かしてデジタル情報家電などへの搭載にも注目されている。

(*3) VoIP

IP ネットワークを利用した音声通話の技術一般を指す。現在、注目されている IP 電話は、この技術を応用したもの。

記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

掲載文中では、TM、(R)マークは原則として明記していません。

【企業プロフィール】

株式会社ソフトフロント

1997年設立のソフトウェア開発企業です。SIPとVoIPを核技術とし、業界から本分野の核技術の提供企業として注目されています。コンピュータとネットワークの技術を駆使し、リッチなコミュニケーション環境を提供することを企業理念として、事業を展開しています。

業界標準プロトコルになりつつあるSIPに早くから注力しており、様々な技術とノウハウを蓄積してまいりました。現在は、これまで培ってきたSIPとVoIPに関する技術やノウハウを多数のメーカーやシステム・インテグレーターに提供し、それらのパートナー企業を通じて当社の技術の普及を図る「SIPパートナープログラム」事業に注力しています。

URL: <http://www.softfront.co.jp>

富士通エルエスアイソリューション株式会社

富士通LSIでは次世代市場をブレイクスルーする『+』をキーワードに、システムLSIソリューションを展開しております。私たち自身の『+』は、まずハードもソフトも設計開発でき、ネットワーク知識も、プロセッサ知識も所有する技術者を豊富に擁し、半導体需要を生むような商品を企画しています。CPUコア、MPEG、暗号化技術などに関する高度な知識と経験と富士通グループ内で培われた設計IP、CADライブラリ、ソフトウェア、半導体製造技術、製品開発実績と豊富なノウハウを保有しています。こうした総合力と独自の創造力を活かし、システムLSIの設計・開発からソフトウェア、プラットフォームまで含めた高付加価値で、最適なトータルシステムソリューションをご提供しています。

http://edevice.fujitsu.com/fls/index_j.html

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

管理グループ広報 内海 雅枝

電話(本社広報直通): 011-623-1035 FAX: 011-623-1002

E-mail: press@softfront.co.jp

【ソフトフロントの製品に関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

SPP事業本部 営業グループ

電話: 03-5366-2030 FAX: 03-5366-2031

URL: <http://www.softfront.co.jp/spp/enquiry.html>
